

## <目次>

「みんなで育て、みんなで楽しむミュージアムを目指して」  
..... 1・2

「今、わが館では…」  
..... 3

○阿波木偶人形会館 ○妖怪屋敷・石の博物館

「情報コーナー」 ..... 4・5・6

○JパワーよんでんWanダーランド ○鳴門市ドイツ館  
○徳島県立阿波十郎兵衛屋敷 ○藍住町歴史館・藍の館  
○阿波銀ホール・(徳島県郷土文化会館) ~阿波木偶資料館  
○阿南市科学センター ○徳島県立近代美術館

## みんなで育て、みんなで楽しむミュージアムをめざして

きしわだ自然資料館 学芸員

平田 慎一郎 氏

### <講演会要旨>

#### 1. きしわだ自然資料館について

良い面、悪い面を含めましてお話ししたいと思います。

当館は、1995年6月1日開館いたしました。一方通行の道に面し、駐車スペースも狭く、わかりづらいところにある小さな博物館です。300点を超す野生動物標本(はく製)の寄贈申し込みが本館のできた契機です。最初は標本数も少なかったのですが、徐々に増えてまいりました。2階には徳島県立博物館と同じナウマン象の骨格標本があり、子どもたちに人気です。3階には収蔵展示室があり、ライオン、ヒョウなどの大きなはく製を展示しており、いくつかは実際にさわれるようにしてあります。また、利用者から持ち込まれたものを展示する「発見ボックス」というコーナーをつくり、市民参加型の展示にしています。3階にある収蔵庫は狭く、大きなはく製が邪魔になっていてあまり場所がありません。動物のはく製は全国各地にお貸しすることが多く、私たちよりもずっとたくさん全国に出張しています。

学芸員は3人(昆虫・鳥類・植物)ですが、弱い分野に関しては週2回、学芸系アドバイザー(1名)と元教員(3名。学校との連携及び学校団体対応)、ボランティア専門員(登録数18名)にサポートしていただいています。特に近年、鉱物や地層の問い合わせ、収集等が多いのでこれに対応していただい



ます。普及行事は漁港体験、標本づくり教室、おりがみ教室、鳴く虫の観察会などがあります。21年度の入館者数は21,362人で2006年から増えてきています。

友の会は2002年6月に発足しました。学校の先生が当館のイベントの講師としてかわる中で、もっと自分たち自身でできることがあるのではないかとということで、和泉鉱物化石研究会というものができました。これが友の会の前身であり、現在に至っています。現在、196組・300人以上の会員がおります。年間15回のイベントを行い、5回の会誌を出し、ミュージアムショップも運営しています。会員はメーリングリストで情報を取り合っています。毎年「どの分野に興味関心があるか。」というアンケートを実施してい

ますが、最近「化石と鉱物」が人気があり、「昆虫や植物」などの生物系が減ってきています。昆虫担当の自分としては反省しています。標本整理ボランティアのおかげで、標本の整理ができて本当に助かっています。

## 2. チリメンモンスターについて

チリメンモンスターとは、チリメンジャコの中に混じっているカタクチイワシの稚魚(シラス)以外のいきもののことをいいます。略称はチリモンです。2004年の8月の大阪梅田のサイエンスフェスタ出展の際に当館で名付けました。それから2年間ぐらひは細々とやっていたのですが、2006年11月に大阪府水産課が主催する「チリメンジャコのお友達観察会」に講師として協力した頃から、さまざまな場を取りあげていただくようになり、全国から問い合わせが入ってくるようになりました。実習パターンとしては、2つありまして、1つはブースとして出展すること。これは時間が制限されますので、どうしても遊びの部分が多くなります。もう1つは、教室等でセミナーとして行うもの。これは、映像などでチリモンについてのお話しをした後、実演するものです。

チリモン実習の手順ですが、ふつうの市販されているチリメンジャコではチリモンがあまり入っていないので、特別に加工業者から入手します。それを、一握りぐらひの量を紙皿に移してピンセットで一つ一つ探していくわけですが、ただ探すだけでは遊びになってしまうので、名刺サイズのカード(台紙)に木工ボンドで貼り付けて、ルーペで見ながら図鑑等で名前を調べて記入します。これをチャック付ビニール袋に入れて持ち帰ってもらいます。チリモンは、代表的なものは、イカ・タコ・タチウオ・アジなどで、タツノオトシゴも入っています。

チリモン実習の意義は、①名前を調べることで分類学の基礎を習得できる、②大阪港は汚いイメージがありますが、実はこんなにたくさんの魚がいるということを再認識することができる(環境教育)などたくさんあります。

問題点もあります。同定作業中に、名前を調べるのが大変難しいということです。水産試験場の専門家でも実習中に悩んでいます。実習にはたくさんの先生役が必要です。名前調べは難しいですが、友の会のメンバーに頼っ



図 チリメンモンスター図鑑(きしわだ自然資料館資料より)

ています。最初は全然わからなかった人でも、2、3年続けてやっていく中でプロ並みに同定できるようになります。でもまだまだ人数が足りません。こういう人をどれだけ増やせるかがこれからの課題であると思います。また、チリモンは素材としてポテンシャルをもっています。それを私たちだけでやったら荷が重いので、これからは助成金がらみもありますが、同定の部分をポイントにおさえて、他の博物館に出張したり一緒におこなったりして専門家の意見を聞きながら進めていきたいと考えています。

## 3. 当館の良い点・問題点

当館は、大きい博物館ではありませんが、

しっかりとした博物館を目指しています。俗に言うピラミッド型の組織ではありませんが、学芸員、アドバイザー、専門員などがそれぞれの立場で一般の方と交流しあっています。統制がとれていないという見方もありますが、他の館と比べると、何事も段階を踏まずに即時に決められる良さがあります。企画・運営はある程度私に任されていますが、担当やみんなで決めたことを段階を踏まずにドンドンやってもらっています。うまくいっている時は雰囲気は良いのですが、逆に失敗もあります。

ともあれ、一人一人が集まって大きな組織をつくっています。そして、その組織・人的パワーでしっかりとした博物館をつくるようにしています。友の会には、チリモンの活動以外に恐竜グループの活動があり、「恐竜の頭骨図をもとにした復元画製作」などのワークショップをしたりして、専門家をはじめたくさんの方の友の会のメンバーが活躍しています。かかわっている人みんなで博物館を育てているのです。

(2010.6.2 徳島県博物館協議会講演会)

## ||||| 「今、わが館では…」 |||||

### 阿波木偶人形会館

「人形会館最近状況」

徳島の伝統文化で国の重要無形文化財に指定された阿波人形浄瑠璃、芝居に遣う木偶人形の制作過程など浄瑠璃人形の世界を分かりやすく紹介しています。

つい最近も徳島新聞紙上に、「誘うミュージアム in 四国」にも掲載していただき、館員一同感謝、発奮いたしております。是非一度お立寄りください。

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 226-1

Tel. 088-665-5600



### 妖怪屋敷・石の博物館

「道の駅大歩危とは・・・」

こなき爺の里妖怪屋敷、世界の石を集めた石の博物館からなる複合施設です。山城町にはこなき爺をはじめ 53 種類もの妖怪がいるという言い伝えがあり、この伝承を後世へ伝える為、地域住民の方達が力を合わせ、「妖怪屋敷」を作りあげました。今年（平成 22 年 4 月 1 日）より博物館内 1 階を妖怪屋敷、2 階を石の博物館とし、リニューアル・オープンをしました。

山城町にはなぜこんなにも妖怪伝説が多く残されているのか?? 妖怪村の村長が山城の自然や文化を紹介しながら解説するテレビコーナーなどもあります。

石の博物館では徳島県の天然記念物に指定されている礫質片岩をはじめ、世界各地から集めた美しい宝石を展示した石の花のコーナーがあります。館の名称にもなっている藍色の宝石ラピスラズリもここで見るができます。

山城情報館では（平成 20 年）道の駅として登録をし、観光情報など各種パンフレットを取り揃えている他、天然石や地元の名産品を扱うミュージアムショップや大歩危を眺めながら休憩できる展望テラスがあり土・日・祝日の（3 月～11 月の期間中のみ）足湯を行っております。

又、7 月 25 日には新しい妖怪達が仲間に加わりグランド・オープンします。ぜひ、大歩危にお越しの際はこちらにお立寄り下さい。

〒779-5452 三好市山城町上名 1553-1

Tel. 0883-84-1489



# 情報コーナー

## Jパワーよんでん Wa ンダーランド

当園は、電源開発(株)と四国電力(株)の橘湾石炭火力発電所の対岸に位置する体験型施設です。屋内の展示コーナーでは、さまざまな「ふしぎ」に好奇心がふくらみ、発見する喜びを味わえます。また、屋外には Wa ンダーグラウンドをはじめ、趣向をこらした遊具や四季を彩る花畑などが広がり、元気に体を動かしたり、ゆったりとリフレッシュしたりできます。

◎7月～9月の催し物案内

○橘湾石炭火力発電所個人見学会

(7月21日～8月30日)：小学生以上対象

★1回6名様まで。

★①10：30～②12：30～③14：30～

【60分～90分】

○ふしぎ発見工作教室(7月25日・8月8日)

：小学校高学年対象

★7/25：「風車発電機を作ろう」

★8/8：「発砲スチロールをねんどにリサイクルしよう」

○発電所見学案内体験会(Wa ンダーランドスタッフ体験)：小学校高学年対象

★1日目)研修会：7/29又は8/5

2日目)見学会：7/29～8/30

○橘 Wa ンダー防災フェスタ(9月5日)

：雨天決行 ★10：00～16：00

★「起震車&煙体験」、「炊き出し訓練&バザー」等々実施予定。

○サンデーイベント(毎月第3日曜日開催)

：小学生対象

★①11:00～②14:00～各20名(先着順)

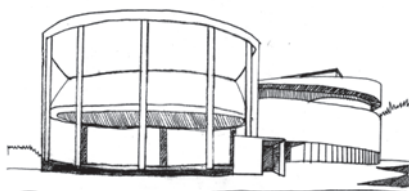
★8月15日：「消える貯金箱」

★9月19日：「くるくるレインボー」

\*各イベントの詳細については、当園へお電話(0884-34-3251)でお問い合わせいただくか、当園ホームページ(<http://www.jy-wonderland.jp>)にてご確認ください。

〒779-1620 阿南市福井町舟端1番地

Tel. 0884-34-3251



## 鳴門市ドイツ館

「イベント情報」

●「ドイツビール祭り」8月13日(金)・14日(土)  
10：00～16：00 入場無料

・JAZZ コンサート 11：00～11：30, 13：00～13：30

・太閤蓮阿波踊り 14：00～14：30

・ドイツビールコーナー, ドイツワインコーナー, ドイツソーセージコーナー, ドイツ菓子コーナー

●「ドイツ鉄道開通175周年展」9月1日(水)～15日(水)まで。入館料必要。2階特別企画室。175周年を記念して、ドイツから資料を取り寄せ、ドイツ鉄道を紹介。鉄道マニアでなくても、楽しめる企画展。

●「トリオアーテム in 徳島」9月12日(日) 14:00開演。入場料2,000円。ドイツで出会った韓国と日本の音楽家3名がお送りするヴァイオリン・チェロ・ピアノのトリオコンサート

●「ドイツフードメッセ」9月19日(日)・20日(月) 10:00～16:00 入場無料。1階ホール。ドイツの食文化を発信。ドイツのお菓子、ソーセージ、ワインにビールなどを取り揃え、試食・試飲・販売する。

●「ヨーヨー・クリステン ピアノコンサート」[日独交流150周年記念行事]

10月17日(日) 15:00開演

入場料(一般3,000円 小中学生1,000円)

14歳が奏でる圧倒的な旋律

●「ドイチェスフェスト in なると」

10月24日(日) 10:00～16:00 無料。

ドイツ館前広場・1階ホール。

地域の人たちとの交流イベント。獅子舞、ポップやクラシックコンサート、出店も多数。ドイツのピアニスト トレフォー・スミス氏によるコンサートもある。

〒779-0225 鳴門市大麻町松字東山田55-2

Tel: 088-689-0099



情報コーナー

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

「写真展展示」

屋敷内で西田茂雄塾塾生による写真展をしております。人形浄瑠璃の上演風景や木偶の写真をどうぞご覧下さい。

〒 771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184  
Tel. 088-665-2202



阿波銀ホール（徳島県郷土文化会館）～阿波木偶資料館

「阿波木偶資料館（常設展示・無料）」

当館 5 階にて阿波人形浄瑠璃の木偶カシラ・衣装小道具類を展示している。木偶の種類別、時代別また作者別に木偶カシラを展示している。

なお平成 22 年度は、13:00～16:00 の時間帯には、阿波木偶資料館に解説員が待機しており、木偶カシラや阿波人形浄瑠璃に対する質問等に対応している。

※解説員は、平成 22 年度だけの緊急的な措置

〒 770-0835 徳島市藍場町 2-14  
Tel. 088-622-8121



藍住町歴史館・藍の館

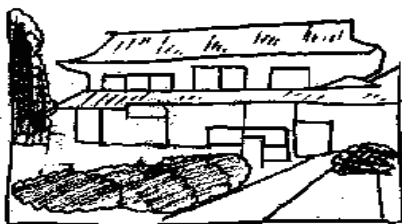
「阿波藍の文化と歴史」

日本古来の染料としての藍、伝統的な阿波藍のすべてを知ることができ、藍の歴史や文化の情報発信基地となっています。

建物は天保から明治時代にかけて隆盛をきわめた阿波藍の大豪商である奥村家の藍屋敷を復元したもので、全建造物 13 棟は県の有形文化財となっており、阿波の藍商の当時の栄華を物語っています。

館内では藍栽培の過程をミニチュアの人形で再現し、藍の栽培・加工・流通の全てをわかりやすく説明しております。

〒 771-1212 板野郡藍住町徳命字前須西 172  
Tel. 088-692-6317



阿南市科学センター

誰もが科学と触れあうことのできる空間です。天文館では毎週土曜日に夜間天体観望会を行っています。

★特別企画化石展「"ジワ"ラ"阿南" 那賀川流域と県南部地域の化石展 ～化石が教えてくれるもの～」

7月17日（土）～8月15日（日）

共催：徳島県立博物館

アンモナイト、トリゴニア、ウミユリ、ハマミナ、ナウマンゾウの歯など…他の種類の化石もあります。

〒 779-1243 阿南市那賀川町大字上福井南川淵 8-1  
Tel. 0884-42-1600



